



今月のトピックス

Vol.9 【無縁社会のお守り】開発担当者のため息・・・（後篇）

みなさま、明けましておめでとうございます！旧年中は、大変お世話になりました。本年も、引き続きよろしく
お願い申し上げます。

さて、今回は、前回ご紹介した『無縁社会のお守り』の開発担当者のため息・・・の『後編』をご紹介します。
事故現場を訪れた開発担当者による、事故現場訪問の際に感じた思いが深く込められています。ぜひ、
大家様への情報提供の1つとして、ご活用いただけましたら幸いです。



【前回のあらすじ】

この保険を発売してから6ヶ月もたたないうちに保険事故が発生した。その事故の一報が
入ってきたのは、8月27日の夜の6時頃だった。電話を受けた担当者は、翌朝、すぐに新幹線
に飛び乗り大家さんの元へ駆けつける。

そこで目にした光景は、夏場の事故現場に立ち込める何とも言えない異臭と人型の様な痕跡・・・。
・・・長居は無用だ。大家さんは、もっと話したそうだったが、詳しい話は後ほど電話で話す事にして、礼を言って立ち
去る。自販機でオロナミンCを買って飲むと、どっと汗が吹き出した。下着を通してズボンやワイシャツにまで浸み出す。
これも、体液か？人間の60%は液体で、死後これが、流れ出るという。（『後篇』につづく・・・）



【後篇】

「最初の事故：事故後」

新幹線の中は涼しく快適だった。死亡したのは、36歳の男性、離婚して一人暮らしだったらしい。（俺より若いんだ・・・）

「冷たいもんですなあ～」

大家さんから、連絡が入ったのは、1週間程たってからだった。事故報告書の書き方についての質問だった。その
ついでに、状況を伝えてきた。保証人を通じて親族に連絡を取ったらしい。

「両親は、田舎に住んでいる年寄りで、何も出来ないらしいですわ。弟がいるんですが、その弟も、別れた
嫁さんも、『一切かわりたくないの、そっち(大家の方)でやってくれ』・・・ですわ。酷いもんですわ。せつかく
苦勞して連絡してやったのに、この有様ですよ！！今回は〇〇商事(管理会社)さんに良くしてもらったけど、
一人でやったら大変でしたわ」

一瞬事態を想像できなかったが、大家さんの話を聞いていくうちに状況が呑み込めた。故人の生前の生き方にもよる
のだろうけど、一つはお金の問題かもしれない。故人は借金が多かったのと、大家さんも、部屋の片付けや修繕費、
お坊さんと呼んだ費用等のながしかは、親族に持ってもらいたいと思っていたようで、その話になると弟も前妻も
頑なに関係を拒んだようだ。

「えらい大損ですわ。お宅の保険は大丈夫でしょ(払ってくれるんでしょ)！」

事故報告の書き方と提出してもらった書類を説明し、書類が届き次第、保険金額を査定すると言って電話を切った。
切る前に再度「大丈夫だよ」と念押しされた。

「最初の事故：不幸と向き合う」

『この保険が大いに役に立ったわけか・・・？』

保険は、人の不幸と向き合っている仕組みの物だ。

今回の事故では、最も不幸だったのは、死んだ故人だったかもしれない。故人は、ギャンブルにお金を
使い、多額の借金があったとの事だ。奥さんからも愛想を尽かされ、親兄弟とも疎遠になり、
体を壊して亡くなってしまった。気の毒だとは思いますが・・・、もう少し、なんとかする道はなかったのだろ
うか？賃借人が亡くなり、その後の後片づけをし、市役所に埋葬手続きの書類を出し、お坊さんを
呼んで慰霊をした大家さんは、無縁社会での細い『縁』だった。この保険が、この細く、心もとない『縁』の手助けをした
のかもしれない。『昔は、こんなことがなかったんだろうなあ・・・。』

将来、この保険が大家さんにとって当たり前の保険になっているかもしれない。この保険の開発者としては、それは
喜ばしいことかもしれないが、今日、違った形の不幸がまた一つ生まれ、それに向き合う保険が世に出たと言う事
なのだろう。（終）



今回は、『見守り系商品・サービス』をご紹介します。



- 会社名 株式会社シー・エフ・ネッツ
- ご担当者 PM事業部 伊藤 成規 様

今回は、当社『無縁社会のお守り』を取扱い頂いている神奈川県 of 株式会社シー・エフ・ネッツのPM事業部 伊藤様にお話を伺いました。

1. お取扱い経緯

[アイアル] 『無縁社会のお守り』の取扱いのきっかけは、どのようなものですか？

[伊藤様] 弊社は約6500戸を管理しておりますが、近年孤独死が増えております。孤独死が発生すると、家主様の不動産経営に大きなマイナスとなります。このリスクへの対応手法を調査検討している際に、ご紹介いただきました。

2. ご案内方法

[アイアル] 家主様に向けて、『無縁社会のお守り』をどのようにご案内されていますか？

[伊藤様] 年に数回、毎月家主様へご郵送する家賃精算書にパンフレットを同封し、お送りしております。また弊社主催セミナーでは孤独死の実例とデータをあわせてご紹介し、リスクに備えることの重要性をご説明しております。

3. 商品の魅力

[アイアル] この商品の魅力を教えてください。

[伊藤様] 一定期間の賃料下落分を対応していただけること。賃料下落により投資物件から発生する年間総収入が下がることは、不動産価値の下落に直結しますから、不動産投資という観点からも加入をお勧めしております。

4. 趣味・余暇の過ごし方

[アイアル] 休日やお仕事後の「楽しみ」は何ですか？

[伊藤様] 自宅の猫（家賃滞納者が捨てていった猫を預かりました）を構うこと。

[アイアル] 最近のエピソードを教えてください。

[伊藤様] セミナーで実例やデータを交え商品概要のご説明をしますと、加入をご検討される家主様が増える傾向にあります。孤独死は他人事ではなく、いずれの家主様にも起こりえる事態であることをご理解いただくよう、心がけております。



■株式会社シー・エフ・ネッツ[HP] <http://www.cfnet.co.jp/>

今月のおまけ

～社員紹介～



名称：新妻 圭司（ニイツマ ケイジ）/業務本部
原材料名：豚まん
内容量：酸素63%、炭素20%、水素10%、窒素3%他
賞味期限：余命いくばくもなし
保存方法：要冷蔵
製造者：両親
特記事項：なし

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

年末年始いかがお過ごしでしたか？暴飲暴食など…(笑)

新しい年が皆さまにとって意義ある年となりますようお祈り申し上げます。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

(編集担当：小山)

発行日：毎月第2週目

発行元：アイアル少額短期保険
株式会社

編集長：小山

部員：野口、長倉

Email info@air-ins.co.jp